



2025年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年11月11日

上場会社名 上村工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 4966 URL <https://www.uyemura.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 上村 寛也
問合せ先責任者 (役職名) 経理財務部長 (氏名) 米田 剛 TEL 06-6202-8518
半期報告書提出予定日 2024年11月11日 配当支払開始予定日 -
決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2024年4月1日～2024年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年中間期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期中間期	40,761	9.5	9,128	57.3	9,805	56.7	6,722	65.7
2024年3月期中間期	37,220	△11.6	5,804	△23.1	6,256	△24.2	4,057	△32.1

(注) 包括利益 2025年3月期中間期 10,239百万円 (40.4%) 2024年3月期中間期 7,290百万円 (△29.3%)

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期中間期	416.89	-
2024年3月期中間期	248.78	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期中間期	124,389	99,759	80.2	6,184.32
2024年3月期	118,174	92,713	78.5	5,749.95

(参考) 自己資本 2025年3月期中間期 99,759百万円 2024年3月期 92,713百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	-	0.00	-	200.00	200.00
2025年3月期	-	0.00	-	-	-
2025年3月期（予想）	-	-	-	200.00	200.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	81,600	1.7	18,100	20.7	18,800	18.5	12,800	17.2	793.73

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

- (1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無
- (2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：有
 - ② ①以外の会計方針の変更：無
 - ③ 会計上の見積りの変更：無
 - ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期中間期	18,099,000株	2024年3月期	18,099,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期中間期	1,967,987株	2024年3月期	1,974,718株
③ 期中平均株式数（中間期）	2025年3月期中間期	16,126,491株	2024年3月期中間期	16,310,636株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 経営成績等の概況（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益及び包括利益計算書	6
(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(会計方針の変更に関する注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等の注記)	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善を背景として、景気の緩やかな回復基調が見られた一方で、海外経済の減速や物価上昇、資源価格や原材料価格の高騰、さらに金利・為替相場の変動等により、景気の先行きは依然として不透明な状況が続いています。

当社グループの主要市場であるエレクトロニクス市場におきましては、パソコンやデータセンター向けに使われる半導体・電子部品の在庫調整による需要の落ち込みは底を打ち、緩やかに回復しました。カーエレクトロニクス分野では、自動車の電動化・自動運転化の進展に伴う車載用パワーデバイスやADAS（先進運転支援システム）関連の需要が概ね堅調に推移しました。

このような状況の下、当社グループは、収益力の更なる向上を目指して、高付加価値製品の開発と提案並びに拡販活動に注力してまいりました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は407億61百万円（前年同期比9.5%増）、営業利益は91億28百万円（同57.3%増）、経常利益は98億5百万円（同56.7%増）、親会社株主に帰属する中間純利益は67億22百万円（同65.7%増）となりました。

セグメントごとの経営成績は、次のとおりであります。

① 表面処理用資材事業

主力のパッケージ基板向けのめっき薬品の需要は緩やかな回復基調で推移しました。また、為替相場の円安による効果も寄与し、売上高、セグメント利益ともに前年同期を上回りました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は343億98百万円（前年同期比18.7%増）、セグメント利益は86億32百万円（同73.8%増）となりました。

② 表面処理用機械事業

パッケージ基板メーカーによる新規の設備投資が一巡したことから、売上高、セグメント利益ともに前年同期を下回りました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は38億88百万円（前年同期比33.0%減）、セグメント利益は2億86百万円（同62.8%減）となりました。

③ めっき加工事業

自動車部品向けのめっき加工の需要は低調に推移しましたが、電子回路基板向けのめっき加工の需要が増加し、また、コスト削減や歩留まりの改善に取り組んだことから、売上高は前年同期を上回り、セグメント損失は前年同期より改善しました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は20億47百万円（前年同期比1.3%増）、セグメント損失は52百万円（前年同期はセグメント損失1億94百万円）となりました。

④ 不動産賃貸事業

新大阪の賃貸用オフィスビルをはじめ、当社保有物件の入居率は堅調に推移しました。

この結果、当中間連結会計期間の売上高は4億14百万円（前年同期比1.5%増）、セグメント利益は2億51百万円（同0.2%減）となりました。

なお、上記のセグメントの売上高には、セグメント間の内部売上高又は振替高が含まれております。

(2) 当中間期の財政状態の概況

① 財政状態の変動の状況

当中間連結会計期間末の資産合計は、前連結会計年度末に比べ62億14百万円増加し、1,243億89百万円となりました。主な増加は、現金及び預金の増加34億83百万円、投資有価証券の増加8億25百万円、仕掛品の増加4億67百万円、商品及び製品の増加3億78百万円であります。

負債合計は、前連結会計年度末に比べ8億30百万円減少し、246億30百万円となりました。主な増加は、契約負債の増加6億75百万円、繰延税金負債の増加4億46百万円であり、主な減少は、電子記録債務の減少12億4百万円、未払法人税等の減少10億17百万円であります。

純資産合計は、前連結会計年度末に比べ70億45百万円増加し、997億59百万円となりました。主な増加は、為替換算調整勘定の増加36億35百万円、利益剰余金の増加34億98百万円であります。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の78.5%から1.7ポイント増加し80.2%となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ23億94百万円増加し、352億60百万円となりました。

当中間連結会計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によって獲得した資金は65億7百万円(前年同中間期は48億27百万円の資金の獲得)となりました。これは主に、法人税等の支払額36億60百万円、仕入債務の減少額18億75百万円等の資金の使用がありましたが、税金等調整前中間純利益98億46百万円、売上債権の減少額11億53百万円、減価償却費10億74百万円等の資金の獲得があったことによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動において使用された資金は22億95百万円(前年同中間期は3億77百万円の資金の獲得)となりました。これは主に、定期預金の払戻による収入19億45百万円等の資金の獲得がありましたが、定期預金の預入による支出25億90百万円、投資有価証券の取得による支出10億8百万円、固定資産の取得による支出7億71百万円等の資金の使用があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動において使用された資金は33億88百万円(前年同中間期は61億26百万円の資金の使用)となりました。これは主に、配当金の支払額32億24百万円等の資金の使用があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の動向を踏まえ、2024年5月10日に公表いたしました通期の連結業績予想を修正しております。

詳細につきましては、本日(2024年11月11日)公表いたしました「2025年3月期第2四半期(中間期)連結業績予想と実績値との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	38,204,933	41,688,137
受取手形、売掛金及び契約資産	25,800,731	25,980,978
有価証券	16,445	7,517
商品及び製品	3,720,356	4,098,439
仕掛品	2,725,821	3,193,388
原材料及び貯蔵品	3,016,909	2,938,649
その他	2,975,490	3,452,080
貸倒引当金	△158,856	△175,090
流動資産合計	76,301,832	81,184,100
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	26,270,793	27,123,844
減価償却累計額	△17,250,533	△18,158,950
建物及び構築物(純額)	9,020,259	8,964,893
機械装置及び運搬具	14,503,327	15,871,771
減価償却累計額	△12,369,328	△13,483,378
機械装置及び運搬具(純額)	2,133,998	2,388,392
土地	9,862,936	10,035,009
リース資産	777,684	820,753
減価償却累計額	△348,499	△412,048
リース資産(純額)	429,185	408,704
建設仮勘定	150,797	296,902
その他	7,397,197	7,639,013
減価償却累計額	△5,580,670	△5,790,018
その他(純額)	1,816,526	1,848,994
有形固定資産合計	23,413,703	23,942,897
無形固定資産	315,986	289,578
投資その他の資産		
投資有価証券	16,130,256	16,956,018
退職給付に係る資産	274,956	260,866
繰延税金資産	893,426	919,288
その他	924,176	921,878
貸倒引当金	△79,497	△85,054
投資その他の資産合計	18,143,318	18,972,997
固定資産合計	41,873,007	43,205,473
資産合計	118,174,840	124,389,574

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当中間連結会計期間 (2024年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	3,600,646	3,473,619
電子記録債務	5,055,814	3,851,086
短期借入金	400,000	400,000
リース債務	256,171	262,437
未払法人税等	3,781,916	2,764,642
契約負債	4,383,631	5,059,604
賞与引当金	177,341	370,657
役員賞与引当金	228,882	114,441
その他	1,956,349	2,076,869
流動負債合計	19,840,753	18,373,358
固定負債		
長期預り保証金	656,512	684,663
リース債務	659,627	659,767
繰延税金負債	2,345,005	2,791,486
退職給付に係る負債	1,557,867	1,735,373
長期未払金	251,413	237,529
その他	149,911	148,089
固定負債合計	5,620,338	6,256,909
負債合計	25,461,092	24,630,268
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,336,936	1,336,936
資本剰余金	1,269,750	1,274,247
利益剰余金	85,948,894	89,446,969
自己株式	△7,867,849	△7,841,763
株主資本合計	80,687,731	84,216,389
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,093,243	978,442
為替換算調整勘定	10,844,407	14,480,103
退職給付に係る調整累計額	88,365	84,370
その他の包括利益累計額合計	12,026,016	15,542,917
純資産合計	92,713,748	99,759,306
負債純資産合計	118,174,840	124,389,574

(2) 中間連結損益及び包括利益計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売上高	37,220,849	40,761,554
売上原価	25,231,764	24,746,151
売上総利益	11,989,085	16,015,402
販売費及び一般管理費	6,184,603	6,887,137
営業利益	5,804,481	9,128,264
営業外収益		
受取利息	156,605	217,628
受取配当金	51,304	62,596
有価物回収益	35,303	28,324
為替差益	164,874	122,106
補助金収入	10,404	216,696
技術指導料	5,216	—
その他	59,067	57,567
営業外収益合計	482,776	704,920
営業外費用		
支払利息	7,434	10,026
支払手数料	9,272	12,751
自己株式取得費用	7,561	—
その他	6,507	4,603
営業外費用合計	30,776	27,381
経常利益	6,256,481	9,805,804
特別利益		
固定資産売却益	2,666	62,710
特別利益合計	2,666	62,710
特別損失		
固定資産除売却損	5,375	22,249
支払補償金	100,000	—
特別損失合計	105,375	22,249
税金等調整前中間純利益	6,153,773	9,846,265
法人税、住民税及び事業税	1,756,935	2,591,693
法人税等調整額	339,110	531,641
法人税等合計	2,096,046	3,123,334
中間純利益	4,057,726	6,722,930
(内訳)		
親会社株主に帰属する中間純利益	4,057,726	6,722,930
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	406,816	△114,801
為替換算調整勘定	2,827,970	3,635,696
退職給付に係る調整額	△1,741	△3,994
その他の包括利益合計	3,233,045	3,516,900
中間包括利益	7,290,772	10,239,831
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	7,290,772	10,239,831

(3) 中間連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

	前中間連結会計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	6,153,773	9,846,265
減価償却費	923,594	1,074,159
貸倒引当金の増減額(△は減少)	2,606	△880
役員賞与引当金の増減額(△は減少)	△117,125	△114,441
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	43,084	57,138
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	13,546	15,437
受取利息及び受取配当金	△207,910	△280,225
支払利息	7,434	10,026
固定資産除売却損益(△は益)	2,708	△40,461
売上債権の増減額(△は増加)	△1,169,211	1,153,230
棚卸資産の増減額(△は増加)	1,513,967	△25,620
仕入債務の増減額(△は減少)	243,884	△1,875,419
その他	△625,898	34,844
小計	6,784,454	9,854,053
利息及び配当金の受取額	231,579	324,106
利息の支払額	△7,671	△10,094
法人税等の支払額	△2,180,540	△3,660,394
営業活動によるキャッシュ・フロー	4,827,821	6,507,672
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,711,734	△2,590,853
定期預金の払戻による収入	2,573,781	1,945,178
固定資産の取得による支出	△502,279	△771,796
固定資産の売却による収入	2,774	65,022
投資有価証券の取得による支出	△6,082	△1,008,014
その他	20,691	65,421
投資活動によるキャッシュ・フロー	377,151	△2,295,042
財務活動によるキャッシュ・フロー		
リース債務の返済による支出	△163,791	△161,983
自己株式の取得による支出	△2,999,852	△1,188
配当金の支払額	△2,963,036	△3,224,856
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,126,680	△3,388,028
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,110,772	1,570,143
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	189,064	2,394,744
現金及び現金同等物の期首残高	26,537,992	32,865,860
現金及び現金同等物の中間期末残高	26,727,056	35,260,605

(4) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

(「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」(企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。)等を当中間連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分(その他の包括利益に対する課税)に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。)第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。なお、当該会計方針の変更による中間連結財務諸表への影響はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)

I 前中間連結会計期間(自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	中間連結損 益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	表面処理用 資材事業	表面処理用 機械事業	めっき加工 事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高									
日本	10,736,632	3,812,815	—	—	14,549,448	9,930	14,559,378	—	14,559,378
台湾	6,236,694	765,761	174,586	—	7,177,042	—	7,177,042	—	7,177,042
中国	5,420,823	1,182,260	—	—	6,603,084	—	6,603,084	—	6,603,084
韓国	2,458,146	985	—	—	2,459,131	—	2,459,131	—	2,459,131
シンガポール	1,536,252	24,980	—	—	1,561,233	—	1,561,233	—	1,561,233
タイ	170,647	—	1,614,598	—	1,785,246	—	1,785,246	—	1,785,246
北米	2,417,744	17,522	—	—	2,435,267	—	2,435,267	—	2,435,267
その他	—	—	232,370	—	232,370	—	232,370	—	232,370
顧客との契約から生 じる収益	28,976,942	5,804,327	2,021,555	—	36,802,825	9,930	36,812,755	—	36,812,755
その他の収益	—	—	—	408,094	408,094	—	408,094	—	408,094
外部顧客への売上高	28,976,942	5,804,327	2,021,555	408,094	37,210,919	9,930	37,220,849	—	37,220,849
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	28,976,942	5,804,327	2,021,555	408,094	37,210,919	9,930	37,220,849	—	37,220,849
セグメント利益又は損 失(△)	4,966,696	771,490	△194,190	251,632	5,795,630	8,851	5,804,481	—	5,804,481

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ロイヤルティ収入を含んでおります。

2. セグメント利益又は損失(△)の合計は、中間連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。

3. 売上高は報告セグメントごとに当社及び連結子会社の所在する国又は地域に分解しております。

II 当中間連結会計期間(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額	中間連結損 益及び包括 利益計算書 計上額 (注) 2
	表面処理用 資材事業	表面処理用 機械事業	めっき加工 事業	不動産賃貸 事業	計				
売上高									
日本	11,495,186	2,221,174	—	—	13,716,360	11,562	13,727,923	—	13,727,923
台湾	7,684,649	943,369	267,777	—	8,895,796	—	8,895,796	—	8,895,796
中国	8,131,651	658,208	—	—	8,789,859	—	8,789,859	—	8,789,859
韓国	2,577,820	21,462	—	—	2,599,283	—	2,599,283	—	2,599,283
シンガポール	1,614,053	19,348	—	—	1,633,401	—	1,633,401	—	1,633,401
タイ	179,722	—	1,562,510	—	1,742,232	—	1,742,232	—	1,742,232
北米	2,715,779	25,409	—	—	2,741,188	—	2,741,188	—	2,741,188
その他	—	—	217,679	—	217,679	—	217,679	—	217,679
顧客との契約から生 じる収益	34,398,863	3,888,971	2,047,966	—	40,335,802	11,562	40,347,365	—	40,347,365
その他の収益	—	—	—	414,188	414,188	—	414,188	—	414,188
外部顧客への売上高	34,398,863	3,888,971	2,047,966	414,188	40,749,991	11,562	40,761,554	—	40,761,554
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—	—	—
計	34,398,863	3,888,971	2,047,966	414,188	40,749,991	11,562	40,761,554	—	40,761,554
セグメント利益又は損 失(△)	8,632,604	286,966	△52,714	251,061	9,117,918	10,345	9,128,264	—	9,128,264

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、ロイヤルティ収入を含んでおります。
2. セグメント利益又は損失(△)の合計は、中間連結損益及び包括利益計算書の営業利益と一致しております。
3. 売上高は報告セグメントごとに当社及び連結子会社の所在する国又は地域に分解しております。